

公社等外郭団体改革進行管理表

公 社 名		公益財団法人 高知県スポーツ振興財団		主管課名	スポーツ課
役 割		高知県におけるスポーツの振興に資する県立スポーツ施設の管理運営、スポーツの普及・振興事業の実施、スポーツツーリズムの推進			
改革の方向性		・健全経営の確保 ・スポーツ協会との役割分担の継続		主な事業内容	・スポーツの普及、振興の実施 ・県立春野総合運動公園、県民体育館、武道館、弓道場、スポーツ科学センターの管理運営(指定管理者)
令和6年度までの取組実績	1 指定管理者としての取組 ①組織体制の確立や職員の適正な配置に努めた。 ②運営の効率化等による経費節減に努めた。 ③利用環境の整備や職員の資質向上による利用者サービスの向上に努めた。 ④広報活動の推進及びスポーツ関係団体へのPRによる利用促進に努めた。 ⑤スポーツ教室やスポーツイベントを積極的に開催し、施設の利用者増を図った。 【スポーツ教室の実施】 R4年度実績（4施設で118教室、延べ18,478人参加） R5年度実績（4施設で135教室、延べ21,033人参加） R6年度実績（4施設で174教室、延べ24,299人参加） 2 スポーツの振興 ①維持会員（スポーツ振興資金の寄付者）の拡充 会員数：R4年度45団体及び個人 R5年度44団体及び個人 R6年度42団体及び個人 ②競技・生涯スポーツの普及・振興を図るために、総合型地域スポーツクラブが行う各種の活動や事業に対し、助成金を交付してスポーツの振興を図った。 R4助成金 7団体、866千円 R5助成金 9団体、1,230千円 ※R6から事業休止 3 パフォーマンス向上支援事業 スポーツ医科学を組織的に活用している競技団体 R4 20団体 R5 21団体 R6 20団体 4 スポーツ指導の支援事業（R6年度） 中学生・高校ソフトボール教室（春野総合運動公園） 5 スポーツ現場実習・職場体験学習の実施 県内中学校等と連携・協力し、職場体験学習として、生徒の受け入れを行った。（R6 4名）			経営課題等	【経営課題】 1 指定管理者としての利点を活かした運営の効率化 2 指定管理施設の利用促進 3 県民ニーズに対応した利用者サービスの向上
	【令和7年度以降の取組方針】 1 指定管理者としての取組 ①高知県が設置する指定管理施設において利用者サービスを高めるとともに、適切な管理運営を行い、県民へ広くスポーツについての理解と関心を深め、積極的にスポーツを実践する意欲を啓発する。 ②管理運営附帯事業及び主催するスポーツ教室等を実施する。 ③施設の機能・効用を最大限に発揮し、魅力的なスポーツやレクリエーション活動の機会・空間を提供する。 ④安心・安全・公正な施設の管理運営を実施する。 ⑤利用者の立場に立ったサービスの提供と管理経費の削減を目指す。 2 スポーツの振興及び普及活動 ①維持会員の拡充 ②利用者ニーズに基づく主体的な事業活動の展開 ③観光コンベンション協会と連携し、全国的、全県的なスポーツ大会やイベントの開催を積極的に誘致する。 ④ホームページやSNSによる情報発信を通じて、施設の利用拡大を図るとともにスポーツへの関心の効用を図る。 ⑤県内の公的スポーツ施設を良好な水準に維持するため、その整備を支援する事業を行う。 3 パフォーマンスの向上支援事業 専門機関等と連携し、アスリートの技術力向上のため、指導・助言を行う。 各競技団体等と高知県スポーツ科学センターが連携して作成した年間計画に基づき、スポーツ医科学の面から選手や指導者などをサポートする。 4 スポーツ指導の支援事業 学校やスポーツ団体等の要請に応じてスポーツ指導者による訪問指導を行い、競技力の向上や生涯スポーツの普及に努める。 5 スポーツ現場実習等への協力 中学校や高等学校、大学等から実習生の受け入れを積極的に行い、職場体験学習等を実施する。				